

組織名	北九州市立大学地域戦略研究所
-----	----------------

1 組織概要

所在地	〒802-8577 福岡県北九州市小倉南区北方4丁目2番1号 北九州市立大学 北方キャンパス内3号館
TEL	093-964-4302
FAX	093-964-4300
URL	http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/
e-mail	chiikiken@kitakyu-u.ac.jp
設立	2015年11月改組
設置都市等	公立大学法人 北九州市立大学
代表者	柳井 雅人(所長／北九州市立大学副学長)

2 組織動向

(1)沿革		
設置経緯	社会科学系の研究機関として、北九州地域の産業経済、社会福祉の分野で調査研究を行う北九州産業社会研究所が1959年に設立され、2006年4月、財団法人北九州都市協会の研究部門を統合し、新たに「都市政策研究所」として設立された。2015年11月、文部科学省の補助事業(COC+事業)の実施機関として「都市政策研究所」を「地域戦略研究所」に改組した。	
見直しの動向	—	
役割(2016年時点)	総合的なシンクタンクとして、北九州市立大学の知的総合力を活かしながら、受託研究・共同研究、助言指導(コンサルティング)、各種研究プロジェクトや研究会、委員会等の企画・参画などのサービスを提供する。COC+事業に関する調査研究、企画立案及び事業推進を行うことにより地域の発展に寄与する。	
(2)組織体制		
設置形態(択一)	<input type="radio"/> 1 自治体の内部組織 <input type="radio"/> 2 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) <input type="radio"/> 3 公益法人(財団法人・社団法人) <input checked="" type="radio"/> 4 大学の附置機関 <input type="radio"/> 5 広域連合 <input type="radio"/> 6 その他(具体的に:)	
常勤職員数	8人	
うち常勤研究員数	6人	
非常勤研究員数	6人	
専門性確保に関する特徴 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 専門的な知識を有した研究員の採用 <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部有識者の活用(1を除く) <input type="checkbox"/> 3 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 4 設置市の企画部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 5 設置市の関係部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 6 その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 7 特に行っていない	
庶務体制	研究所内にて行っている。	
市民参加、外部連携		
(3)会計		
会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2016年度予算	8,012千円	
2015年度決算	8,227千円	
2014年度決算	7,227千円	
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	1. 補助金等収入
	2位	4. 事業収入
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	

3 活動動向

(1)活動実績		
2016年度に実施した 調査研究 (1件につき1行で記入して ください。)	調査研究名 (国の法令により義務づけられている調査で、自治体の政 策の形成や問題の解決のために活用しないものは除く)	調査研究の概要 (研究成果を閲覧できる機関(国会図書館等)やURLがあ る場合は末尾に記入)
	2016シーズン・Jリーグスタジアム調査業務	—
	平成28年度女性活躍推進プログラム開発業務	—
	北九州空港旅客路線誘致基礎調査業務委託	—
	平成28年度北九州市障害児・者等実態調査業 務	—
	「カンボジア・プノンペン都での産業人材育成支 援事業計画策定に向けた基礎調査」事業	—
	「北九州ポップカルチャーフェスティバル2016」に おける経済波及効果分析	—
	連携中枢都市圏ビジョンの改訂に係る資料作成 業務	—
	文系女子大生の就業意識に関する調査研究－ 地元就職促進に向けて－	http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/publications08.html
	自治体の奨学金等制度に関する調査研究－北 九州市の奨学金返還支援制度を中心として－	http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/publications08.html
城跡および城下町を活かしたまちづくりに関する 考察－城跡周辺エリアを対象とした計画の比較 －		http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/publications08.html
公共空間の占用許可制度とエリアマネジメント に関する研究		http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/publications08.html
北九州における集客イベントの効果と展望(3)		http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/publications08.html
関門地域におけるインバウンド政策に関する調 査研究:北九州空港・北九州港・下関港を事例 として		http://www.kitakyu-u.ac.jp/iurps/publications12.html

過去3年間の研究実績 (成果物ベース)	<p><2015年度></p> <p>【受託調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○2015シーズン・Jリーグスタジアム調査業務 ○連携中枢都市圏形成事業推進に係る資料作成等業務委託 ○北九州市大学等誘致及び整備促進補助金が北九州市内に及ぼす経済波及効果の測定業務委託 ○市内企業の女性活躍推進に関する調査委託業務 ○ハイフロン市における鉄物工場の省エネ推進事業に係る調査業務 ○「北九州ポップカルチャーフェスティバル2015」における経済波及効果分析 ○カンボジア王国プノンペン都での産業人材育成にかかる事業実施可能性調査 <p>【研究プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○北九州市製造業の女性活躍推進に関する基礎的調査 ○超小型モビリティを活用した地域交通マネジメントに関する研究 ○北九州市における障害者のレクリエーションおよびスポーツ参加に関する研究 ○北九州市の財政効率化に関する研究 ○北九州における集客イベントの効果と展望(2)
	<p><2014年度></p> <p>【受託調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○2014シーズン・Jリーグスタジアム調査業務 ○北九州ひとみらいプレイスの今後の方向性の提案業務委託 ○室町1丁目再開発事業の波及効果に関する研究委託業務 ○ハイフロン市鉄造工場への日本製技術導入可能性調査業務 ○平成26年度IGES戦略基金活用による都市サービスの財務分析の基礎調査業務: 公共交通サービス分野 ○閑門地域の公共施設・サービス等の調査・研究 ○北九州地域の公共施設・サービス等の調査・研究 ○北九州地域の広域的な交通課題に関する調査・分析 ○「閑門地域経済戦略会議」の運営業務 ○分譲マンション管理組合実態調査報告書作成業務委託 ○ハイフロン市における工場へのクリーナープロダクション導入調査 ○ハイフロン市鉄造工場へのベトナム国補助金の適用可能性調査における現地データ収集業務 <p>【研究プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ベトナム・ハイフロン市の裾野産業育成に向けたクリーナープロダクション導入可能性に関する基礎的研究 ○地方都市における市街地型フットパス導入に向けた課題と方策 ○北九州市内のアーケード商店街を対象としたテナントの入居状況に関する調査 ○北九州の旧五市合併が財政の効率性に与えた影響 ○「地域づくり」に関する調査研究 ○北九州における集客イベントの効果と展望
	<p><2013年度></p> <p>【受託調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○2013シーズン・Jリーグスタジアム調査業務 ○「ハイフロン市製造業の工場管理力向上プログラム」の効果的実施及び最終評価に係る調査業務委託 ○A校区住民調査集計等業務 <p>【研究プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○北九州市民の住宅・居住地の選好性に関する調査 ○地方都市におけるフットパス導入による地域活性化の検討と課題 ○イノベーションを担う人材の幸福度 ○北九州市におけるスポーツを活かしたまちづくりの展望と課題 ○「地域づくり」に関する研究 ○横断的に見る女性の就業形態のゆとりの変化 ○広域連携および道州制を視野に入れた地方自治のあり方

(2)活動のマネジメント状況	
ア テーマ決定 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 設置市からの要請 <input type="checkbox"/> 2 外部有識者等からの助言・示唆 <input checked="" type="checkbox"/> 3 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 <input checked="" type="checkbox"/> 4 貴団体・組織で自ら発案(3を除く) <input type="checkbox"/> 5 その他(具体的に:)
イ 情報発信 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う <input checked="" type="checkbox"/> 2 設置市の関係部署に、報告や提言を行う <input checked="" type="checkbox"/> 3 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する <input checked="" type="checkbox"/> 4 報告会を実施する <input checked="" type="checkbox"/> 5 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する <input type="checkbox"/> 6 その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 7 特に行っていない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 設置市の行政評価制度により評価を受けている <input type="checkbox"/> 2 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている <input checked="" type="checkbox"/> 3 外部有識者から評価を受けている(2を除く) <input checked="" type="checkbox"/> 4 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている <input type="checkbox"/> 5 その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 6 特にそういう機会はない

4 特記事項

研究員の業務分担	研究員の職務は、「研究」「教育」「社会貢献」「管理運営」よりなり、研究については、さらに「個人研究」「受託調査」「地域課題研究(自主財源)」に分かれる。
研究員の専門性 育成の手立て	研究員は、個人研究や学会活動を通じて専門性を高めている。
研究員のキャリアパス等	—
その他	—